

市民

分野	問番号		R4の方針	項目
	H27	R4		
回答者自身について	Q1	Q1		年齢
	Q2	Q2		性別
	Q3	Q3		同居家族構成
	Q4		削除候補	同居家族内の高齢者または障がいのある人の有無
	Q5	Q4		住まいの小学校区
	Q6	Q5		就業・就学状況(自営業、会社員など)
	Q7		削除候補	小牧市在住年数(通算)
	Q8	Q6		居住形態(戸建て、分譲など)
地域福祉の考え方について	Q9	Q7		小牧市は地域活動・ボランティア活動が活発なまちだと思うか
	Q10	Q8		住民同士のかかわりについて(必要度)
	Q11	Q9		住民同士の支え合いのための個人情報の取扱いについて、考えに最も近いもの
地域活動(自助、共助)について	Q12	Q10		近所付き合いの程度
	Q13	Q11		自治会への加入有無
	Q14	Q12		参加している地域の活動・行事内容
	Q15	Q13		新たな支え合いの関係を築くために必要なつながり
	Q16		削除候補	ボランティア活動への参加経験
	Q16-2		Q15と整理 削除候補	(参加している/したことがある人のみ)参加したボランティア活動・行事
	Q17		Q15と整理 削除候補	今後のボランティア活動への参加意向
	Q17-2		削除候補	(参加できない/したくない人のみ)ボランティア活動に参加したくない理由
	Q18	Q14		行っている自助活動
	Q19	Q15		現在行っている地域活動、今後行いたい地域活動
	地域の課題について	Q20	Q16	
		Q17		暮らし向き
		Q18		幸福度
		Q19		日常生活での不安
		Q20		生活で困っていること
		Q20-1		生活で困っていること 買い物
		Q20-2		生活で困っていること 外出
Q21		Q21		日常生活の困りごと・悩みごとを相談する人物
Q22		Q22		住んでいる地域に必要な活動
Q23		Q23		問題や困りごとが生じた場合の解決方法
Q24		Q24		支援しやすい環境とするために必要な取り組み
人権や権利擁護			Q25	新規
		Q26	新規	自身の権利擁護の状況
		Q27	新規	周りの人への人権の尊重状況
		Q28	新規	ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について
地域福祉を推進するために	Q25	Q29		「福祉のまち」として小牧市がめざすべきまち
	Q26	Q30		新たな地域のつながりを築くために進めるべき取り組み
	Q27	Q31		小牧市社会福祉協議会の認知度
	Q27-2	Q31-1		(知っている人のみ)小牧市社会福祉協議会の機関や事業で知っているもの
	Q28	Q32		地域包括支援センターの認知度
	Q29	Q33		災害時も含めた地域活動をするうえで行政にしてほしいこと
		Q34	新規	活動したいタイミング
	Q30		削除候補	地域の活動に割くことのできる時間
		Q35	新規	関心をもった活動
	Q31	Q36		地域情報等について希望する提供方法
	Q32		削除候補	身の回りで必要な活動(自由記述)
Q33	Q37		福祉に関する意見(自由記述)	

中学生

問番号		R4の方針	項目
H28	R4		
Q0	Q0		回答者の中学校
Q1	Q1		性別
	Q2	新規	この1年で参加したことのある活動や行事
	Q3	新規	具体的な福祉体験やパラスポーツ
	Q4	新規	今後のパラスポーツ体験などへの参加意向
	Q5	新規	生活の満足度
Q2		削除候補	ボランティア活動への参加経験の有無
Q3		削除候補	(参加している/したことがある人のみ)ボランティア活動に参加してよかったこと、楽しかったことの有無
Q4		削除候補	(参加している/したことがある人のみ)中学校卒業後のボランティア活動への参加意向
Q5		削除候補	盆踊りやお祭りなどの地域の行事への参加経験の有無
Q6		削除候補	(参加したことがある人のみ)地域行事に参加してよかったと思ったこと、楽しかったことの有無
Q7		削除候補	今後の福祉体験活動や地域の活動への参加意向
	Q6		子どもの権利や子どもの権利条約の認知度
	Q7		自身の権利擁護の状況
	Q8		周りの人への人権の尊重状況
Q8	Q9		近所の人とのかかわり
Q9	Q10		地域活動でやりたいこと
Q10	Q11		「自助」「共助」「公助」についての認知度
Q11	Q12		日頃生活している中での、地域の一員としてのあり方
Q12	Q13		災害時に地域の一員としてできること
Q13	Q14	内容を変更	地域活動が行える時
	Q15		情報提供の方法
Q14	Q16		自由意見